

4-1. 教科及び教科の指導法に関する科目（心理臨床・子ども学科児童教育専攻）

① 幼稚園教諭一種免許

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目		備考
		授業科目	単位数	
保育内容の指導法	健康	○ 保育内容Ⅰ（健康）	2	6 単位以上 選択必修 ※本学では「大学が独自に設定する科目」と併せて16 単位以上修得のこと。
	人間関係	○ 保育内容Ⅱ（人間関係）	2	
	環境	○ 保育内容Ⅲ（環境）	2	
	言葉	○ 保育内容Ⅳ（言葉）	2	
	表現	○ 保育内容Ⅴ（表現）	2	
領域に関する専門的事項	健康	保育内容の理解と方法Ⅰ（健康）	1	
	人間関係	保育内容の理解と方法Ⅱ（人間関係）	1	
	環境	保育内容の理解と方法Ⅲ（環境）	1	
	言葉	保育内容の理解と方法Ⅳ（言葉）	1	
	表現	保育内容の理解と方法Ⅴ（表現）	2	
		音楽表現基礎Ⅰ	2	
		音楽表現基礎Ⅱ	2	
		造形表現基礎	2	
	身体活動表現基礎	2		

(注) ○印は教職課程の必修科目である。

② 小学校教諭一種免許

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目		備考
		授業科目	単位数	
各教科の指導法	国語	○ 国語科教育法	2	
	社会	○ 社会科教育法	2	
	算数	○ 算数科教育法	2	
	理科	○ 理科科教育法	2	
	生活	○ 生活科教育法	2	
	音楽	○ 音楽科教育法	2	
	図画工作	○ 図画工作科教育法	2	
	家庭	○ 家庭科教育法	2	
	体育	○ 体育科教育法	2	
	外国語	○ 小学校英語教育法	2	
教科に関する専門的事項	国語	国語科研究	2	5 科目（10 単位）以上 選択必修 ※本学では「大学が独自に設定する科目」と併せて10 単位以上修得のこと。
	社会	社会科研究	2	
	算数	算数科研究	2	
	理科	理科科研究	2	
	生活	生活科研究	2	
	音楽	音楽科研究	2	
	図画工作	図画工作科研究	2	
	家庭	家庭科研究	2	
	体育	体育科研究	2	
外国語	小学校英語研究	2		

(注) ○印は教職課程の必修科目である。

4-2. 教科及び教科の指導法に関する科目（スポーツ健康学科保健体育専攻）

① 中学校教諭一種免許（保健体育）・高等学校教諭一種免許（保健体育）

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目		備考
		授業科目	単位数	
各教科の指導法		○ 保健体育科教育法Ⅰ	2	} 中免のみ必修
		○ 保健体育科教育法Ⅱ	2	
		○ 保健体育科教育法Ⅲ	2	
		○ 保健体育科教育法Ⅳ	2	
教科に関する専門的事項	体育実技	○ 陸上競技	1	} これら2科目より 1科目選択必修
		○ 水泳・水中運動	1	
		○ 器械運動	1	
		○ バレーボール	1	
		○ バスケットボール	1	
		○ サッカー	1	
		○ 武道Ⅰ（柔道）	1	
		○ 柔道Ⅰ	2	
		○ ダンス・舞踊Ⅰ	1	
		○ 水辺実習	1	
		○ 野外実習	1	
		○ 冬季実習	1	
		○ 体づくり運動	1	
		体育原理、体育心理学、体育経営 管理学、体育社会学、体育史及び運 動学（運動方法学を含む）	○ スポーツ学基礎論	
	○ スポーツ史		2	
	○ スポーツ心理学Ⅰ		2	
	○ スポーツ心理学Ⅱ		2	
	○ スポーツ経営学概論		2	
	○ スポーツ社会学		2	
	○ 運動学概論		2	
	○ スポーツ方法学		2	
	○ バイオメカニクスⅠ		2	
	○ バイオメカニクスⅡ		2	
	生理学（運動生理学を含む）	○ スポーツ科学概論	2	} ※本学では「大学が 独自に設定する科 目」と併せて中学校 2.5単位以上、高等 学校2.9単位以上修 得のこと。
		○ スポーツ解剖学	2	
		○ 人体の構造と機能Ⅰ	2	
		○ 生理学	2	
		○ スポーツ生理学	2	
○ 運動処方論		2		
○ スポーツ栄養学		2		
○ 衛生学及び公衆衛生学	2			
学校保健（小児保健、精神保健、 学校安全及び救急処置を含む）	○ 学校保健	2		
	○ 健康心理学	2		
	○ スポーツ医学	2		
	○ 発育発達論	2		

(注) 1. ○印は教職課程の必修科目である。

2. 柔道Ⅰ及び人体の構造と機能Ⅰは柔道整復コースの学生のみ履修できる。

4-3. 教科及び教科の指導法に関する科目(アート・デザイン学科)

① 中学校教諭一種免許(美術)・高等学校教諭一種免許(美術)

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目		備考	
		授業科目	単位数		
各教科の指導法		○ 美術科教育法Ⅰ	2	中免のみ必修	
		○ 美術科教育法Ⅱ	2		
		○ 美術科教育法Ⅲ	2		
		○ 美術科教育法Ⅳ	2		
教科に関する専門的事項	絵画(映像メディア表現を含む)	描画Ⅰ	2	※本学では「大学が独自に設定する科目」と併せて中学校23単位以上、高等学校25単位以上修得のこと。	
		描画Ⅱ	2		
		○ 絵画Ⅰ(油画)	3		
		○ CG演習	1		
	彫刻	○ 基礎デザインⅡ(立体)	2		
		○ 基礎造形Ⅱ	2		
	デザイン(映像メディア表現を含む)	○ 基礎デザインⅠ(平面)	2		
		○ 基礎造形Ⅰ	2		
		○ 色彩計画	2		
		○ 色彩計画演習	1		
		装飾技法	3		
		グラフィックデザイン	3		
		インテリアデザインⅠ	2		
		インテリアデザインⅡ	2		
	○ 立体CG演習	1			
	工芸	○ 工芸実習※	2		中免のみ必修
	美術理論及び美術史(鑑賞並びに日本の伝統美術及びアジアの美術を含む)	デザイン心理学	2		
		○ 美術史Ⅰ-①	2		
		美術史Ⅰ-②	2		
		○ 美術史Ⅱ-①	2		
美術史Ⅱ-②		2			

- (注) 1. ○印は教職課程の必修科目である。  
 2. ※印の科目はアート・デザイン学科の卒業に必要な単位に含まない。  
 3. ※印の科目は高等学校教諭一種免許(美術)に必要な単位に含まない。

② 高等学校教諭一種免許(工芸)

免許法施行規則に定める科目区分		本学開設科目		備 考
		授業科目	単位数	
各教科の指導法		○ 工芸科教育法Ⅰ	2	※本学では「大学が独自に設定する科目」と併せて27単位以上修得のこと。
		○ 工芸科教育法Ⅱ	2	
教科に関する専門的事項	図法及び製図	○ 図学及び演習	3	
	デザイン	○ 基礎デザインⅠ(平面)	2	
		○ 基礎造形Ⅰ	2	
		○ 色彩計画	2	
		○ 色彩計画演習	1	
		装飾技法	3	
		グラフィックデザイン	3	
		インテリアデザインⅠ	3	
		インテリアデザインⅡ	3	
		陶芸	3	
		立体CG演習	1	
		情報デザイン	3	
	工芸制作(プロダクト制作を含む。)	○ 工芸実習 *	2	
工芸理論、デザイン理論及び美術史(鑑賞並びに日本の伝統工芸及びアジアの工芸を含む。)	○ 工芸論	2		
	○ 近代デザイン史	2		
	○ 美術史Ⅰ-①	2		
	美術史Ⅰ-②	2		
	○ 美術史Ⅱ-①	2		
	美術史Ⅱ-②	2		

(注) 1. ○印は教職課程の必修科目である。

2. \*印の科目はアート・デザイン学科の卒業に必要な単位に含まない。